

新山まつり

10月16日、子どもたちも地区の皆さんも楽しみにしていた新山まつり。当日は楽しくて楽しくて…開会のセレモニーから、お店、大演芸大会、御神輿、そして夜の花火まであっと言う間の楽しい1日でした。

午前中、2年生と5年生とさつき組、職員は模擬店を出し、大忙しでした。2年生の「スーパーからたち」では、みんながかわいいカウボーイの服装をしてポップコーンのもとを販売しました。5年生の「さくraisーパー」では、春から育ててきた白毛もち米を販売し、さつき組は陶芸や手芸の作品、りんごなどを販売しました。職員は、お手製のおやきの販売でした。いずれも大好評で、短時間の内に売り切れてしまいました。



午後、子どもたちもとっても楽しんでいましたが、会場のみなさんにも楽しんで頂いた演芸大会。「しょうがもちころりん、すっとんとん」を演じた1年生、「新山っ子、守れトンボの楽園」を演じた3・4年生、落語「じゃぶじゃぶ」「しょうがもち、こわい」を演じた6年生、それぞれの演目がすばらしくクラスの良さが出ていた発表になっていました。

そして全校合唱の「トンボの楽園」「里の秋」の歌声も素敵でした。保護者の皆さま、地域の方々には大きな拍手をいただき、子どもたちもとてもうれしそうでした。

今年の児童会のテーマは、「ONE」ですが、この新山祭りでは、学校全体はもちろん、新山地区そのものが「一つ（ONE）」になれたすばらしいお祭りだったと思います。

